



あわし3



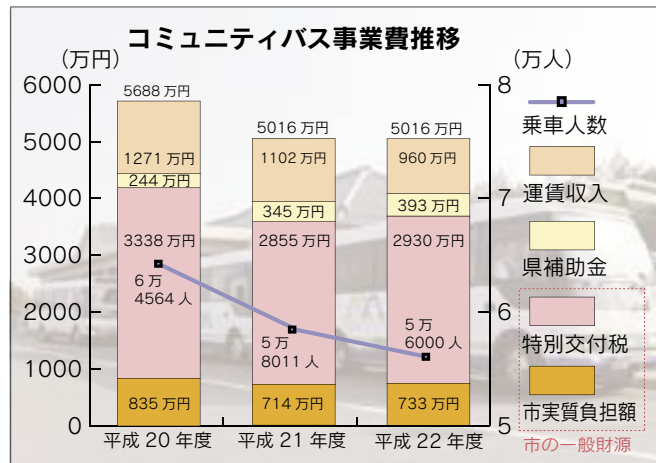
菜の花を栽培し、女性グループで共同出荷している榎本すみ子さん(北阿万:右)と榎本ムツ子さん(阿万:左)。栽培する品種は「京の春」、収穫は4月まで続きます。

菜の花は黄色い花が咲くと商品にならないため、つぼみの状態で収穫します。「味はほろりと苦く、ピリッとした辛みがあります。市場で買う人、食べる人を想像しながら、きれいな商品づくりを心掛けています」と笑顔をみせます。(2月11日、北阿万)

人と街を結ぶらん・らんバス	2~3
市政ひろば	4~5
うずしおマラソンが築いた宝物	6~7
連結財務書類	8~9
お知らせ	10~13
情報瓦版	14~15
まなびの扉	16~17
いきいき健康生活	18~19
心のかけはし	20~21
まちかどトピックス	22~23
国勢調査集計速報、郡史の拾い読み	24

食卓に春を告げる菜の花





21年度コミュニティバスの乗車状況

路線	平日運行本数	1便当たりの乗車数	乗客1人にかかる費用
しつおり号	8本	2.1人	865円 ※市の実質負担額は123円
さんちゃん号	9本	2.5人	
せい太くん号	10本	5.1人	
すいせん号 うずしお号	17本	4.0人	

▲運賃の基本料金は、大人300円、中学・高校生200円、小学生以下100円となっています。すいせん号とうずしお号は、路線で共用する区間があるため同一区分としています

◀平成20年度からバスが5台体制になりました。平成22年度の乗車人数、運賃収入は見込みの数字です

らん・らんバスの現状

現在、市内にコミュニティバスの路線が5つあり、路線に合わせて計5台のバスが平日1日あたり44便を運行しています。

市は、バスの運行を5年間の契約で委託しており、年間約5千万円の事業費で運行しています。平成21年度では、バス事業費5016万円から運賃収入1102万円、県からの補助金345万円を差し引いた市の一般財源3569万円(うち国の特別交付税2855万円、市の実質負担額714万円)で運行しています。

市では、国の補助金を活用して1月から75歳以上の人や障害を持つ人の運賃を無料化し、外出支援を行うようにし、高齢者の交通安全にも寄与して

なくてはならない生活交通

らん・らんバスの運行に携わる市役所市長公室中嶋宏昭係長は話します。「学生や自家用車を利用することができない人たちがいます。特に急速に進む高齢化で移動手段が限られる人が多くなってきたおり、日常の買い物さえしにくくバスを頼りにしている人がいます。バスがなくなると、誰かに送り迎えを頼まないと自由に外出できず、生活に支障が出ます。バスは市の重要施策。地域の人たちになくてはならない生活の交通を福祉施策として守っていかねばなりません。」

市では、国の補助金を活用して1月から75歳以上の人や障害を持つ人の運賃を無料化し、外出支援を行うようにし、高齢者の交通安全にも寄与して

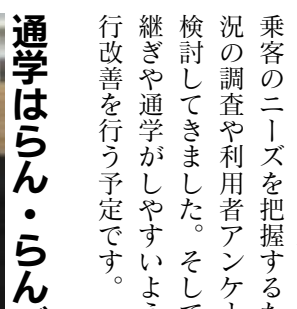


▲中嶋係長は「乗り継ぎや最寄りの施設がどのバス停か、ひと目でわかるよう時刻表も工夫を加えていければ」と話していました

通学はらん・らんバス

菅樹里さんと杉田沙貴さん(阿那賀)は、淡路三原高校へ通うためバスを利用しています。

市では地域公共交通会議を開催し、バスの利便性の向上を図っています。同会議のメンバーは市民代表(自治会や婦人会、老人クラブなど)や交通事業者、国や県など27人。バスの課題や乗客のニーズを把握するため、利用状況の調査や利用者アンケートを実施し検討してきました。そして、より乗り継ぎや通学がしやすいよう、4月に運行改善を行う予定です。



▲「バスがなければ、自転車で海辺の道や山道を通って学校へ行かなければならず、大変です」と話す高校生の菅さん(左)と杉田さん(右)

地域で考える公共交通

市では地域公共交通会議を開催し、バスの利便性の向上を図っています。同会議のメンバーは市民代表(自治会や婦人会、老人クラブなど)や交通事業者、国や県など27人。バスの課題や乗客のニーズを把握するため、利用状況の調査や利用者アンケートを実施し検討してきました。そして、より乗り継ぎや通学がしやすいよう、4月に運行改善を行う予定です。

います。また、65歳以上の人への交通事故防止策として高齢者運転免許自主返納サポート制度において、免許証を自主返納した人に対し、バスの1日フリーバス乗車券を20枚交付しています。多くの人に利用してもらうには、課題は山積みです。利用者からバスの便が少ない、乗り継ぎが悪い、近くにバス停がないなどの意見を聞きます。限りある予算の中、5台のバスでいかに効率よく市内を運行できるか利用者のニーズにあつたものにできるか模索しています。」

らん・らんバスの目指す先

バスの愛称には市民の身近な生活交通として笑顔をつなぐネットワーク(LAN)の役割を担い、楽しく街を走る(RUN)という意味が込められています。これからも市では、皆さんの笑顔を乗せて走れるような生活交通の充実を目指し取り組んでいきます。

運転手の山崎茂さん(志知)はバスの運転に携わって約4年。山崎さんは、「お客さんの顔はよく覚えていて、誰がどの停留所で乗るかがわかります。高齢のお客さんが多いので乗り降りする際は、慌てて怪我をしないよう声をかけるなどして気を配っています」と笑顔で話します。



▲山崎さんは「どの便が目的地まで行って、一番早く帰られるか」などを乗客とよく話し、快適な外出の手助けをしています

安全第一で運転します

用しています。菅さんと杉田さんは「バス通学だと時間をうまく使えます。友達と喋ったり、テスト前は勉強しながら学校へ行けます。また運転手の人もベテランの人で安心して乗っていられます。バスの便がよくなったらいいですね。学校が終わってすぐの便があれば助かります」という希望もあります。

より身近な生活交通として多くの人に利用されるよう、市では平成19年5月に地域公共交通会議を設立し、バスの運行改善について毎年検討しています。そして、料金改定や運行経路、時刻などの見直しを行い、乗り継ぎの待ち時間を短縮させたり、通学しやすい便を設けたり、ショッピングセンターにバス停を設置するなど、利便性の向上を図ってきました。また、今年1月から75歳以上の人や障害を持つ人への福祉施策として運賃を無料化し、より利用しやすくなりました。しかし、今後も対処すべき課題は多く、さらに運行改善に向けた取り組みをしています。

この特集では、私たちの暮らしを支えるバスの課題や利用状況、交通体系について取材しました。

皆さんは、市のコミュニティバス「らん・らんバス(愛称)」を利用されたことはありますか?

現在、らん・らんバスは旧西淡町・南淡町時代から民間に委託していたコミュニティバスを引き継ぐとともに、旧緑町・三原町域にも路線を広げ、市がみなと観光バス(株)に委託し運行しています。バスは学生や自家用車などを利用することができない人たちにとって、通学や通院、買い物など日常生活を支える重要な交通手段です。しかし、自動車が多く普及する中、「乗り継ぎの待ち時間が長い」「家からバス停が遠い」という理由で、利用者が増えていないのも事実です。

より身近な生活交通として多くの人に利用されるよう、市では平成19年5月に地域公共交通会議を設立し、バスの運行改善について毎年検討しています。そして、料金改定や運行経路、時刻などの見直しを行い、乗り継ぎの待ち時間を短縮させたり、通学しやすい便を設けたり、ショッピングセンターにバス停を設置するなど、利便性の向上を図ってきました。また、今年1月から75歳以上の人や障害を持つ人への福祉施策として運賃を無料化し、より利用しやすくなりました。しかし、今後も対処すべき課題は多く、さらに運行改善に向けた取り組みをしています。

この特集では、私たちの暮らしを支えるバスの課題や利用状況、交通体系について取材しました。



わたしたちも乗っています 地域のライフライン 人と街を結ぶ らん・らんバス

並木章さんと久枝さん(阿那賀)は毎週1回らん・らんバスを利用しています。章さんは「私たちは買い物や病院に行く時、必ずバスに乗って出かけます。バスがなければ二人とも運転免許を持っていないので、家族の助けを借りなければなりません。1月から75歳以上の高齢者の運賃がタダ(無料)になったので、さらに利用しやすくなりました」と話します。久枝さんは「知り合いもよくバスに乗りますので、よもやま話に華を咲かせ楽しい時間を過ごせます。私たちの生活にバスは欠かせません」と笑顔で話します。

淡路人形会館(仮称)建築工事が始まる

安全祈願祭・起工式



▲なないろ館前の県有地、福良甲の建設予定地に建つ会館(完成予想図)

淡路人形浄瑠璃を楽しんでもらう拠点施設として、来年春季に完成予定の淡路人形会館(仮称)の建設工事が始まり

ました。2月3日、市と施工業者の五洋建設(本社・東京)は、工事の安全を願い、福良甲の建設予定地で、関係者約70人の出席のもと、安全祈願祭と起工式を行いました。同会館の建設は、総事業費5億7700万円、鉄筋コンクリート造3階建てで、1階は駐車場等、2階に上演舞台と約180席の客席などがあり、3階に総合練習場や楽屋を配置します。また、1000人収容可能な避難スペースを設け、地震や津波の



▲起工式であいさつする中田市長

災害時に住民や観光客が安全に避難できる施設としても整備します。

中田市長は起工式で「観光拠点としての使命も果たしながら、500年の伝統を新しい斬新な会館で披露し、将来にむかつて淡路人形浄瑠璃を発展させていく大きな使命がある」とあいさつしました。

子連れで来庁しやすい環境を整備

キッズソファなどを設置

市では、子育て世代がお出かけしやすい環境のため、図



▲子連れの来庁者が多い福祉課と緑総合窓口センターにはキッズソファを置きました

書館や公民館など15の公共施設のトイレにベビークチェア・ベビースートを設置しました。また、子連れの来庁者があつた際、目の届く範囲に子どもを待たせるスペースにと、キッズソファ等を整備しました。緑庁舎人口付近では、かつて空きスペースとなっていた区画を有効利用し、子どもが遊べる「ゆめらんコーナー」を開設。絵本やおもちゃを置き、子連れの来



▲市内で2か所目の整備となる「ゆめらんコーナー」

庁者が気軽に訪れ、手続きができるよう「おでかけ応援事業」の一環で整備しました。

進む保育所の耐震化 安全安心な施設充実

市では、小中学校の耐震化100%を平成20年度に達成し、現在、保育所の耐震化に取り組んでいます。昨年度より耐震化を進める5施設の公立保育所を調査して今年度から3年をかけて順次、工事を実施しています。

その最初の完成となった二宮保育所で1月24日、お披露目を兼ねて「ふれあい餅つき大会」が行われました。一部の屋根の鉄骨強度を補強し、保育室内や設備などを改修して綺麗に化粧直しされた施設を前に、園児と保護者会、地



▲ふれあい餅つき大会(二宮保育所)

域の人が、昔ながらの石臼と杵で餅をついて、園内は、元気なかけ声と参加者たちの嬉しい笑顔に包まれていました。今後は、賀集保育所の工事が3月上旬に完成し、来年度以降は、ちどり保育所と北阿万保育所、倭文保育園の耐震化を進めていきます。

広報「コンクール」W受賞 企画賞とまちづくり賞

兵庫県広報コンクルの広報紙部門で昨年12月発行の「広報南あわじ」が企画賞に輝き、併せて広報まちづくり賞を受賞しました。

広報では、行政情報だけでなく、何気ない話題、皆さまの笑顔や輝き、活動など様々なシーンを「お伝えする」情報紙として、制作してまいります。皆さまに愛される広報を目指し今後も努力いたします。



▲受賞した広報南あわじ12月号

ふるさと南あわじ応援寄附金

昨年104人より、ふるさと南あわじ応援寄附金として、1224万円の寄附金が寄せられました。寄附者の氏名を公表します。(順不同、敬称略、公表承諾者のみ)

ふるさと南あわじ応援寄附金 寄附状況の公表 (2月16日現在)		
区分	件数	金額
南あわじ市内	382件	52,687,219円
市外(島内)	52件	7,201,000円
市外(島外)	230件	28,599,940円
合計	664件	88,488,159円

詳細は市のホームページに掲載しています

【南あわじ市】萩原重幸、水田弘治、服部達明、日々野満、鶴澤友路、松並ひろ子、西中英伸、正井良徳、川原栄、素川恒男、竹田宏樹、竹田千秋、賀集卓也、窪田純一、小林健司、秦孝一、橋田友孝、鈴木俊示、大森弘之、中西滋、中西英夫
【洲本市】田村昭治、馬詰和成、馬詰慶子、馬詰裕道
【神戸市】印部文夫、平野隆三
【姫路市】名定節、馬部一清
【県外】▽大阪府〓奥野康人、斉藤弥生、菅井紀子、豊竹松香大夫、村上光功、中田大助、浅羽信允、浅羽信宏、



「新人形会館建設を機に、淡路人形浄瑠璃が新しい飛躍の年を迎えることを期待します」などのメッセージが届きました。

浅羽廣美▽奈良県〓松谷武、中田優介▽愛知県〓荒内順子、瀧久人、瀧勇次▽神奈川県〓浜崎祐司▽千葉県〓阿部耕三▽ニューヨーク〓 Sue Laffer
【氏名のみ公表】坂東託次、松浦茂男、松崎候磨、斉藤賀大、西庄重次郎

ふれあい市長室

鹿野農林水産大臣との意見交換会に出席

南あわじ市長 中田勝久

菅内閣は、本年を「平成の開国元年」と捉え、明治、戦後に続く「第三の開国」として、貿易自由化や若者が参加する農業の再生により、日本人全体が世界に向かって活躍することを目指し積極的に推進すると閣議決定しました。

開国元年が示す環太平洋パートナーシップ(TPP)協定をはじめ、貿易自由化の動きは、日本農業にとって極めて大きな影響が予想され、当市においても、酪農、肉用牛を中心に大打撃を受けることは必至です。

農林水産省の試算では、米の生産は9割減少、関連産業も含め7兆9千億円の生産減少、340万人の雇用が失われ、食料自給率が14%に低下するとされています。農業の多面的機能や食料安全保障をどう考えているのか非常に憂慮しております。南あわじ市議会におかれ

ては、対応に関する厳しい意見書を議決し、議長名で菅総理他3大臣に提出されました。

政府は、TPP協定に関する方針を今年6月に示そうとしています。一方、その進捗と併せて、本年6月に農業構造改革基本方針を、10月を目処に行動計画を策定するとしています。



▲市町村長との意見交換(1月19日、農林水産省)

先日機会を得て、菅総理大臣が本部長の「食と農林漁業の再生推進本部」が主催する全国9地域代表市町村長との意見交換会へ近畿代表市長として参加してまいりました。

私は、鹿野農林水産大臣に、農業大産地としての誇りと覚悟を述べ、頑張っている地域への投資、全国一律でない特徴ある事業への支援などを要請し、日本の農林水産業と地域の暮らしや雇用を守るための断固とした対策をお願いしたところです。

農政改革に対する要請を繰り返しますが、大産地として持続可能な農業を確立するために足腰の強い体質に変革しなければなりません。生産力及び生産性の向上、所得確保、販売・流通対策など、各分野を見直し、生産者や生産者団体、関係機関が「丸となった取り組みを行い、地域力の発揮へ挑戦してまいります。産地が危機感を持ち、自ら考え自ら行動する体制づくりに努力してまいりますので、格段のご尽力ご協力をお願いいたします。

淡路瓦をPRし、販路を開拓

淡路瓦売り出し隊

淡路瓦の需要拡大と販路開拓を目指し、市と淡路瓦工業組合で構成する「淡路瓦売り出し隊」が2月4日、歴史的な町並みや景観形成地区のある赤穂市と相生市、たつの市で淡路瓦をPRしました。

今年度は、これまで県内外の設計士や行政、伝建地区36か所を訪問。瓦の耐震性や施工例、屋根材以外の製品も紹介し意見交換など行いました。成果としては、昨年度に引き続き、2度目に訪問した豊岡市や福岡県八女市、うきは市の伝建地区などで淡路瓦を使用するといった方向性も出されました。



▲淡路瓦を説明する福原理事長(たつの市)

——うずしおマラソンが築いた宝物——

大会を終える今、「ありがとう」と告げる

夢のかけはし「大鳴門橋」が開通が近づいていた30年前……。橋の上を走り抜けて四国へ渡るような夢もあった。うず潮を眼下に望む地域を満喫しながらランナーがそれぞれの時代を駆け巡ってきた。人々がつなぎ、大切に守ってきたマラソンの歴史が幕を閉じた。

マラソンの記憶は残る

昭和56年5月、うずしおマラソンは、夢の架け橋大鳴門橋開通を歓迎する事業として始まりました。ピーク時は、3000人を超える参加があり、昭和60年と平成7年を除くと毎年開催。30回

を数えたうずしおマラソンも区切りを迎え、今大会を最後に幕を閉じました。「第1回大会はどしゃ降りでした。いっこうに止まない雨の中、昼過ぎには予定通りスタートしました。」こう当時を振り返るのは、30回連続出場の本昭治さん（福良）。19歳でマラソンを

人・物・景色・思い出、全ては時代とともに移りゆく。街で弁当を買ったランナーの笑顔、宿泊した思い出。年月をかけて培われてきたものに對し、過去と未来、全てのものに「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えたい――。

激しい雨に見舞われた第1回大会では、鳴門海峡を眺望できる門崎を出発点（以後は福良小）とし、1,347人全員が完走しました。



interview／守本昭治さん

年16回ほどマラソンに出場し、フルマラソンにも年1回は参加します。うずしおマラソンのコースは、昔から毎日1時間走ります。走ることが日常生活になっています。

interview／轟孝博さん

大会当日のほか、前夜祭でランナー同士の交流も盛んでした。郷土芸能の発表などで、地域が参加者を迎える気持ちが表れていました。30年、本当に和やかな大会でした。



発展的な中止、かつての大会を想う

当時から実行委員を務めた轟孝博さん（八木）は、大会の終了を将来のことを考えた発展的なものといっています。「うずしおマラソンは、5km・10kmから始まり、陸連公認のコースとして10マイル・ハーフと距離を伸ばしてきました。かつて中止の話が出た頃もありましたが、節目節目で繋がってきました。今後何かをしたいとの実行委員会の想いもあり、中止となったのです。」沿道での応援や水補給など、地域の支えなくして続かなかったという轟さんは、開催の都度、地域全体が参加者を歓迎するムードだったと話します。結婚や誕生日、3世代で走るなど記念に走った人も多くいるはずです。走った人、運営してきた人すべてに：「ありがとう、うずしおマラソン」。

始め、人生の3分の2近くを走り続けてきました。マラソンは個人競技ですがランナー同士は交流があります。地元の仲間や島外の走友会、最初は年賀状から始まって、「今年は淡路島に行くで」とか、仲間内でマラソンを通じて繋がりも数多くありました。「島外から来たランナーを地元で迎えて一緒に走る。強いランナーの技術をテレビとは全く違った角度で近くで見ると魅力はたくさんあった。終えるのは残念ですが、30回全てがよい大会でした。」平成4年、大会事務局に手紙が届きました。「沿道で高校生が大声で応援してくれた。」旧志知高校陸上部の生徒1人がゼッケンの番号を読み上げ、後ろの生徒が名簿をチェック。通過する選手一人一人の名前を大声で呼び掛けていました。「どこの大会に行ってもこんなもてなしはなかった。嬉しかった」と書いてありました。



第5回大会（S61）



第21回大会（H14）



第4回大会（S59）



第2回大会（S57）

第4回大会では唯一、高速道路上を走り、建設中の大鳴門橋の手前まで走りました。建設中の橋は、13kmの折り返し地点となっていました。



第6回大会（S62）



第12回大会（H5）



第13回大会（H6）



第15回大会（H8）



第16回大会（H9）



第12回大会（H5）

—陰の立役者—30年間看板などを設置・撤去

大会を裏方で支えた人



野上春男さん（福良）

「私は、決勝点のムードを知らない。」野上さんは、全ての大会で裏方に徹しました。大会当日を含め3日間は準備と片づけ。当日朝は6時、天候が悪ければ4時に会場に向かいました。開会式後、野上さんの仕事が始まります。最終ランナーが通った後、バリエードやコーン、看板を撤去していきます。交通規制解除のために、作業は大会終了まで続きます。戻ると会場にはスタッフのみだったといえます。選手がテープを切る瞬間を見ることはありませんでした。

「大きな事故もなく多くの人が走ってもらって、楽しい30年間でした。やめると同じように再興するのは難しいが、大会に関わった全ての人の思い出として一生残っていくと思います。」

※1 昭和60年＝完成間近の大鳴門橋の工事の関係などで、うずしおマラソンが開催されませんでした。その代わりに、同年5月25日・26日に大鳴門橋開通記念橋上歩行見学会が催され、6月8日には、大鳴門橋が開通しました。
※2 平成7年＝阪神淡路大震災が同年1月17日にあったため、被災者への配慮などから中止となりました。

貸借対照表 バランスシート (H22.3.31現在)

貸借対照表は、市が年度末に、行政サービスを提供するための資産や財産をどれだけ保有しているか、その資産をどのような負担で蓄積してきたか、また、これからどれくらいの金額を返済していかなければならないかを示すものです。

◆ 資産 (行政サービスの提供能力) …現在市が所有している財産の内訳です。公共資産は、学校や公民館、道路など将来にわたって行政サービスを提供することができるものです。投資等と流動資産は、債務の返済に充てることができる財源などです	
1 公共資産	2,101億8,772万円
事業用資産	854億5,658万円
インフラ資産	1,232億703万円
売却可能資産	15億2,411万円
2 投資等	89億8,610万円
投資及び出資金	5億8,552万円
基金等	67億9,198万円
長期延滞債権 他	16億860万円
3 流動資産	61億1,385万円
資金	42億3,502万円
未収金	6億2,921万円
財政調整基金 他	12億4,962万円
4 繰延勘定	4,831万円
資産合計	2,253億3,598万円

◆ 負債 (将来の世代の負担) …現在市が負っている債務の内訳です。地方債（借入金）や将来の職員の退職金など、私たち又は将来の世代の負担で返済していくものです	
1 固定負債	853億1,016万円
地方債	784億9,469万円
退職手当引当金	67億1,769万円
長期未払金 他	9,778万円
2 流動負債	72億1,387万円
翌年度償還予定地方債	57億1,858万円
翌年度支払予定退職手当	4億3,564万円
未払金 他	10億5,965万円
負債合計	925億2,403万円
◆ 純資産 （現在までの世代の負担） …資産を所有するために現在までの世代が負担してきた金額です。市の資産の額とこれから返済が必要な負債との差額となります	
純資産合計	1,328億1,195万円
負債及び純資産合計	2,253億3,598万円

- 今後整理すべき売却可能な資産が15億円余りあります
- 長期延滞債権と未収金を合わせて16億円余りあります
- 地方債の他にも将来に支払わなくてはならない負担が約83億円あります

資金収支計算書 (H21.4.1～H22.3.31)

資金収支計算書は、この1年間の市の現金の収支状況を、その性質別に経常的活動、公共資産整備（公共投資）、その他の投資・財務的活動（借入金の返済や基金の積立など）に区分して示したものです

期首資金残高	40億5,910万円
当期収支	1億7,354万円
経常的収支	84億8,406万円
公共資産整備収支	△17億506万円
投資・財務的収支	△66億546万円
経費負担割合変更差額	238万円
期末資金残高	42億3,502万円
基礎的財政収支プライマリーバランス	38億1,288万円

- 21年度の資金の収支は、約2億円の黒字でした

◆プライマリーバランスとは…

財政の健全度をみる指標の1つ。仮に借入金や基金（特定目的基金を除く）がなかった場合に、どのような収支状況であったかを表します。黒字であれば市債残高が過大に増えず、健全な状態であることを示しています



純資産比率
(純資産／資産)
59%

市全体の資産のうち、負債のない資産の割合



市民1人あたりの
貸借対照表
(52,057人／H22.3.31現在)

① 資産	433万円	家計に例えると…
公共資産	404万円	住宅・土地・車
投資等	17万円	株式・定期預金
流動資産	12万円	普通預金・現金
② 負債	178万円	ローン残高
① - ② 純資産	255万円	資産のうち借金のない部分

■総務省「新地方公会計研究会報告書」の「総務省方式改定モデル」で作成
■連結対象団体 淡路広域行政事務組合、淡路広域消防事務組合、淡路広域水道企業団、洲本市・南あわじ市衛生事務組合、南あわじ市・洲本市小中学校組合、兵庫県後期高齢者医療広域連合、淡路島土地開発公社、財南あわじ産業振興協会、南淡路農業公園㈱、財南淡風力エネルギー開発

純資産変動計算書 (H21.4.1～H22.3.31)

純資産変動計算書は、資産と負債の差額である純資産の1年間の変動内容を表したものです。当期変動高が黒字の場合は、市税や地方交付税、国県補助金などの財源を、行政コストを賄うほかに市の資産整備のためにも使うことができたことを示します

期首純資産残高	1,335億4069万円
当期変動高	△7億2,874万円
純経常行政コスト	△267億3,639万円
財源調達 …市税、地方交付税、国県補助金など	259億4,939万円
資産評価替・無償受入	3,085万円
その他	2,741万円
期末純資産残高	1,328億1,195万円

- 公共資産の処分等により純資産残高が7億円余り減りました

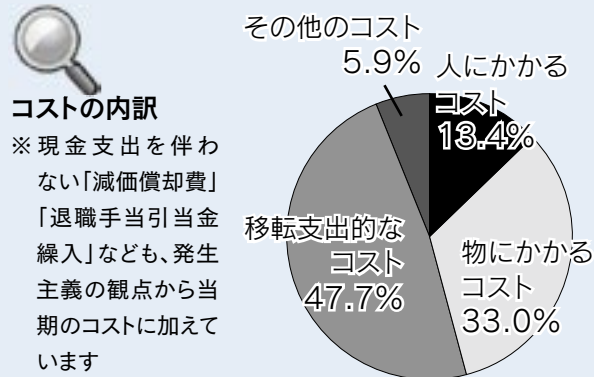
行政コスト計算書 (H21.4.1～H22.3.31)

行政コスト計算書は、この1年間に職員に要する経費や公共施設の維持管理費、社会保障給付費など、資産の形成につながらない行政サービスを提供するためにどれだけのコストが費やしたかを示すものです

経常行政コスト①	415億3,557万円
人にかかるコスト …人件費・退職手当引当金繰入など	55億8,425万円
物にかかるコスト …物品購入・光熱水費・施設修繕・減価償却費など	137億1,547万円
移転支出的なコスト …社会保障給付費・各種団体への補助金など	197億9,816万円
その他のコスト …地方債の利子など	24億3,769万円
経常収益②	147億9,918万円
…行政サービスの利用で皆さまが直接負担する施設使用料・手数料・保険料など	
純経常行政コスト①－②	267億3,639万円

● 昨年から、発生主義・複式簿記の考え方を取り入れた新地方公会計制度に基づく財務書類を作成しています。
● 現在の官公庁の財務会計は、その年度の歳入と歳出を詳しく見るのには適していますが、これまでに蓄えてきた資産や現在抱えている負債、また、市の会計に対する一部事務組合や第三セクターの影響など、会計の全体像をつかむのには向いていません。
● 新公会計制度は、市の財政状況が厳しさを増す中、市の資産と債務の実態を把握して、より正確な財務情報を市民の皆さんにお知らせするとともに、資産と債務の適正な管理と、より一層の整理を進めることで、健全な行政経営を行っていくことを目的としています。

■財政課 50・3033



市民1人あたりの
行政コスト計算書
(52,057人／H22.3.31現在)

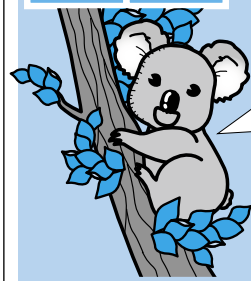
① 経常行政コスト	79万円
② 経常収益	28万円
① - ② 純経常行政コスト	51万円

※市のホームページでは、さらに詳しい内容の財務書類を公表していますので、ご覧ください

平成21年度
南あわじ市

南あわじ市連結財務書類

～自治体経営の羅針盤～



市内局番を確かめて
おかけください

南あわじ市役所
総合窓口センター
緑 庁舎 ☎44-3001
西淡庁舎 ☎37-3011
三原庁舎 ☎43-5021
南淡庁舎 ☎50-3031

【中央庁舎】
議会事務局 ☎43-5005
市長公室 ☎43-5002
総務部
総務課 ☎43-5001
防災課 ☎43-5006
情報課 ☎43-5003
さんさんネット ☎43-2345
選挙管理委員会事務局 ☎43-5004

【緑庁舎】
健康福祉部
福祉課 ☎44-3002
長寿福祉課 ☎44-3005
保険課 ☎44-3003
健康課 ☎44-3004
少子対策課 ☎44-3040

【西淡庁舎】
産業振興部
商工観光課 ☎37-3012
企業誘致課 ☎37-3046
水産振興課 ☎37-3013
都市整備部
管理課 ☎37-3014
建設課 ☎37-3015
都市計画課 ☎37-3016
教育委員会(教育部)
教育総務課 ☎37-3017
学校教育課 ☎37-3018
人権教育課 ☎37-3019
生涯学習文化振興課 ☎37-3020

【三原庁舎】
市民生活部
市民課 ☎43-5023
税務課 ☎43-5022
収税課 ☎43-5034
生活環境課 ☎43-5024
農業振興部
農林振興課 ☎43-5025
農地整備課 ☎43-5026
地籍調査課 ☎43-5027
農業共済課 ☎42-6210
農業委員会事務局 ☎43-5029

【南淡庁舎】
財務部
財政課 ☎50-3033
管財課 ☎50-3034
下水道部
企業経営課 ☎50-3036
下水道課 ☎50-3039
下水道加入促進課 ☎50-3041
会計課 ☎50-3040
監査委員事務局 ☎50-3050

各種手当での申請

◆児童扶養手当

対象者 父母の離婚等で父または母と生計を同じくしていない子どもを養育している人

手当額 全部支給の場合
は4万1550円

※所得により金額が変わり一部支給となります

支給月 4月、8月、12月

◆特別児童扶養手当

対象者 20歳未満の障害児を養育する父母や、父母に代わってその児童を養育している人

手当額 重度障害Ⅱ月額5万550円、中度障害Ⅲ3万3670円

支給月 4月、8月、11月

◆特別障害者手当

対象者 障害者手帳1・2級程度の障害が重複するなど、著しく重度障害のため日常生活で常に

議会

第37回南あわじ市議会定例会日程(3月)

開会：午前10時～

本会議

日程	内容
2月28日(月) 3月1日(火)	23年度施政方針表明、23年度予算提案説明 条例案上程、22年度補正予算上程 その他案件上程
3日(木) 7日(月) 8日(火)	一般質問(会派代表・個人) ※23年度予算・施政方針の総括質疑を含む
9日(水)	一般質問 23年度予算の質疑・委員会付託 追加議案上程
25日(金)	付託案件委員会審査報告・表決 追加議案上程・表決

- ・議会は中央庁舎3階の議場で傍聴できます
- ・インターネットによる中継、モニター中継(各庁舎ロビー、公民館)をしています

議会事務局 ☎ 43-5005

委員会

日程	委員会	内容
18日(金)	総務常任委員会	付託案件審査
22日(火)	文教厚生常任委員会	
23日(水)	産業建設常任委員会	

※平成23年度予算は、予算審査特別委員会を設置し審査を行います。審査の日程は同委員会設置後、3月10日(木)・14日(月)・15日(火)・16日(水)で調整を行う予定です。



もうつけましたか？住宅用火災警報器

住宅用火災警報器の全住宅への設置が義務化され、設置猶予期限が今年5月末と迫っています。

住宅火災による死者の多くが高齢者で「逃げ遅れ」によるものです。

住宅用火災警報器の設置場所

- 各寝室(子供部屋も含む)
- 階段(寝室がある階の踊り場上部)

※台所にもできれば設置しましょう

購入方法

電器店やホームセン

ター、家電量販店などで販売しています。NSマークがついたものを選んでください。



■淡路広域消防事務組合予防課 ☎24・2416、南淡分署 ☎52・0119

通勤・通学者の人へ、交通費助成制度

交通費助成制度を利用して、遠方への勤務・就学を南あわじ市から通いませんか。

1 高速バスを利用して島外に通勤・通学者の人

区間 島内の高速バス停から高速舞子、小鳴門橋バス停

助成金 対象区間の定期額(通勤手当を差引く)の通勤者

者は20%、通学者は30%

2 島内の学校へ一般路線バスでの通学者が困難な学生(高速バス利用者)

区間 最寄の高速バス停から北淡IC、または津名

一宮ICの区間

助成金 対象区間の定期額の20%

必要書類 ①在職・在学証明

書 ②定期券の写し ③申請書 ④請求書

兼振込依頼書 ⑤通勤手当支給額証明書(通勤者のみ)

※③⑤は、総合窓口センターや市のホームページで取得できます

■少子対策課 ☎44・3040



市有設備、車両を売却します

売却車両

① ペットボトル圧縮設備
② タイヤショベル

入札方法 制限付き一般競争入札(市内に住所がある個人または事業所を有する法人を対象)

入札書の提出方法 入札書は生活環境課に持参し、提出してください(郵送は不可)

※入札書は市ホームページ、総合窓口センター

▲タイヤショベル



▲ペットボトル圧縮設備

▲受付期間 3月11日(金)～18日(金)

▲車両公開 3月10日(木)午後1時～3時

※①は三原リサイクルセンター、②は中央リサイクルセンターで公開します
■生活環境課 ☎43・5024

下水道区域、「松帆・賀集」で拡大

下水道整備が完了している地域の人は、早期接続をお願いします。

区域の拡大

3月31日から松帆・湊処理区の塩浜・江尻・高屋の一部、賀集処理区の福井北の一部で下水道が利用できます。

早期接続に奨励金

▽下水道の供用開始後1年以内に排水設備工事を行い、公共ますにつ

なぎ込みをした人は、3万240円

▽下水道の供用開始後1年を超え2年以内の場合

は、1万5120円

■下水道加入促進課 ☎50・3041



▲下水道管敷設工事

みなさんのお役に立ちます

- 植木剪定 ○大工・左官仕事 ○農作業 ○除草・草刈 ○軽作業
- 施設管理 ○清掃 ○毛筆筆耕 ○家事手伝い(掃除・洗濯・食事支度) など

お気軽にお電話下さい

60歳以上の会員を募集しています

（株）南あわじ市シルバー人材センター

〒656-0478 南あわじ市市福永 358-1 (三原庁舎内)
TEL / 0799-42-5339 FAX / 0799-42-6044

広田事業所 TEL / 0799-45-0012
福良事業所 TEL / 0799-52-0070
西淡窓口 TEL / 0799-36-2083



広告

住所変更届出

就職や進学などで住まいを変更されたときは、総合窓口センター(連絡所、出張所)に届出をお願いします。

■市民課 ☎43・5023

届出	届出の期限	必要書類
転入届(市外から市内への引越し)	転入した日から14日以内	転出証明書、印鑑、本人確認できるもの
転居届(市内での引越し)	転居した日から14日以内	印鑑、本人確認できるもの
転出届(市内から市外への引越し)	転出の日まで	印鑑、本人確認できるもの

※期限内に届出が出されない場合は過料に処せられる場合があります

下水道使用料の支払方法等の変更

4月から水道料金と下水道使用料の支払いが統合されます。どちらも納付書でお支払いの場合は変更ありませんが、口座振替をしている場合は下表のとおり支払方法等を変更します。なお、②④の対象者には別途通知します。

通帳表記の変更

口座振替の場合は通帳表記が「淡路広域水道」（金融機関により異なる）となり、水道料金と下水道使用料の合計額が印字されます。内訳は検針票をご覧ください。

☎企業経営課 50・3036

現在の支払方法		4月検針(3月使用分)からの支払方法
水道料金	下水道使用料	
①口座振替	水道と同口座の振替	→ 合計額で振替
②口座振替	水道と別口座の振替	→ 水道の口座に統合
③口座振替	納付書	→ 口座振替に統合
④納付書	口座振替	→ 口座振替に統合

住基カードの無料期間が終了します

電子申告の利用や運転免許証に変わる身分証明書として利用できる**住基基本台帳カードの交付手数料無料期間**は**3月31日受付分まで**となります。この機会にカードの申請をしましょう。

申請先

総合窓口センター、出張所、連絡所

申請に必要なもの

①印鑑 ②写真（縦4・5cm×横3・5cm）

※4月1日以降に申請する場合、合は500円必要です

☎市民課 43・5023



国民年金の手続きを忘れずに

国民年金の種類は、次のとおりです。

- ① 第1号被保険者Ⅱ 自営業者や学生など
- ② 第2号被保険者Ⅱ 厚生年金や共済組合の加入者
- ③ 第3号被保険者Ⅱ ②に扶養されている配偶者

国民年金の種別の変更

就職や結婚などの人生の節目に国民年金の種別が変わり、手続きが必要となる例が下表のとおりです。

☎ 明石年金事務所

☎ 078・912・4983

年金相談

日時 4月1日(金)

午前11時～午後3時

場所 南淡公民館

※要予約・先着36人

☎ 市民課 43・5023

手続きが必要な例	種別	手続き
②、③に該当しない人が20歳になった	①	市役所窓口
②に扶養されている配偶者が20歳になった	③	配偶者の勤務先
配偶者が就職して②となり、扶養されるようになった	① → ③	配偶者の勤務先
60歳になる前に、会社などを退職した	② → ①	市役所窓口
会社を退職し、②である配偶者に扶養された	② → ③	配偶者の勤務先
配偶者が退職し、②に扶養されなくなった	③ → ①	市役所窓口

農業振興地域整備計画の見直し

農業振興地域整備計画は、優良な農地を確保するため市が定める計画です。平成22・23年度で計画の総合見直しを実施し、今回、農用地区域からの除外申出

の受付を行います。なお、23年度は除外申出受付を行いません。

受付期間 3月31日(木)まで

☎ 農林振興課 43・5025

大会結果

(敬称略)



○数字が順位。関係分のみ掲載

◆新日本スポーツ連盟テニス新春シングルス大会

(1月16日、明石公園) マシングルス①印部泰男(南あわじ市)

◆ランニングフェスティバル

(1月16日、イングラントの丘) [60分タスキリレー]▽小学生男子①小学校②松帆少年野球クラブブルー③神代少年野球クラブA▽小学生女子①麻悠香幸輝絵麻亜海舞②市少女バレーボールクラブA③阿万少女バレーボールクラブ▽小学生混合①市小学校A②市小学校B③松帆少年野球クラブ ホワイトトワファミリ①サトウファミリ②爆走!藤田一家③杉浦ファミリ

[100分タスキリレー]▽男子①三原中学校サッカー部②三原LDC③ロード&ゴー▽女子①南淡中学校女子陸上競技部②倭文中学校▽混合①走れるデブ②南淡路RC③ケロロ [2.5kmファンラン]▽高校・一般男子①大庭正巳▽高校・一般女子①狩野エリカ▽小学4～6年生男子①平本晃太郎②平岡海人③前川裕一▽小学4～6年生女子①水田萌々子②中田知里③赤坂帆乃香

[1.2kmファンラン]▽小学1～3年生男子①荻壮太②増井脩太③小倉佑麻▽小学1～3年生女子①山本舞②中田智菜③古川菜幸▽ファミリ①ペア①西久保尚美 慶人②金崎真之・

★大会結果は情報課までお寄せください。☎43・5003 ☎43・5103、市大会規模以上

募集

アジア国際子ども映画祭、作品募集

子どもたちが撮影したホームビデオ映像作品を募集しています。

応募資格 小学生～高校生及びそれらの年齢に相当する個人またはグループ

応募内容

①「教育、まなぶこと」をテーマで撮影した3分以内

の未公開作品

②1人(1グループ) 1点の応募

③応募作品と一緒に所定の申込書を添えて提出

応募締切 6月30日(木)

※詳しくは市ホームページをご覧ください

☎ 生涯学習文化振興課 37・3020

オニオンロードが賀集で一部開通

すでに部分的に通行可能となっているオニオンロードで4月1日より賀集生田から賀集野田の760mの区間が開通します。

☎ 26・2121



▲ 部分が開通

初めて車を所有する君に…

初めて車を所有しハンドルを自分で握る君に、伝えたいことがあります。行動範囲も広がり、快適な移動空間を提供してくれる自動車は、一つ間違えば他人はもとより、自分の人生を狂わす恐ろしい道具となる事もあります。他人や自分の安全と安心を守るのも、所有者の務めと、私達は考えます。私達は、自動車整備協議会会員は、自動車が君にとって素晴らしい道具であり続ける事を心から望みます。

その秘密は、黄色い看板のお店へ!!

兵庫県自動車整備振興会 南あわじブロック

広告

事務用物品契約

平成23・24年度で市が使用する事務用物品(文具類・コピー用紙)の契約を希望される事業者の登録を受付けます。

登録資格 ①②を共に満たす

①市内に本社または住所のある法人、および個人

②市税の滞納がない

受付期間 3月2日(水)～14日(月)

申請方法 管財課で申請書を受け取り申請してください

☎ 管財課 50・3034

家屋滅失届の提出

家屋を滅失した際、家屋滅失届の提出をお願いします。

☎ 国税務課 43・5022

計画案の意見募集

市では、「南あわじ市地域情報化計画」策定を進めており、皆さまのご意見を募集します。詳細は3月14日市ホームページで公開します。

☎ 情報課 43・5003

プロの修理 近畿運輸局長認証

自動車分解整備事業

募集

小・中・特別支援学校の非常勤講師登録

▽勤務内容 初任者研修に係る授業の補充

▽賃金 時給2790円 ※時給は変更の場合あり。交通費別途支給

▽応募資格 希望校種の小・中・高等学校教諭普通免許状の所持者、または平成23年4月1日に取得見込者

▽申込締切日 3月18日(金) 図学校教育課 ☎37・3018

幼稚園教諭嘱託職員(若手)

▽業務内容 幼稚園児の保育・指導

▽応募要件 ①幼稚園教諭免許 ②普通自動車運転免許

▽雇用期間 4月1日(金)～翌年3月31日(土) ※更新あり

▽賃金 月額15万2800円 ※交通費別途支給、社会保険、雇用保険、労災保険あり。土日祝日等休み

▽勤務時間 午前8時30分～午後5時

▽勤務場所 市立幼稚園

▽試験方法 面接試験

▽申込方法 市販の履歴書に資格証の写しを添付し提出

▽申込締切日 3月10日(木)

※郵送の場合は必着

図教育総務課 ☎37・3017

公営住宅入居者

①政令月収15万8千円以下対象 (小学校就学前の子どものいる世帯等は、21万4000円以下)

▽伊加利団地(伊加利)

2戸、B棟16号・18号、3DK(単身不可)、昭和54年度建築。家賃月額1万4000円、2万7500円

▽阿那賀団地(阿那賀、随時)

2戸、B棟104号・302号、3DK、単身不可、平成2年度建築。家賃月額1万8500円、3万6400円、駐車料金1台月額2500円

※阿那賀(南中・北栄)在住者優先

②政令月収15万8千円超、48万7千円以下対象

▽さくら台団地(賀集八幡南、随時) 1戸、やえ棟1・2号、3DK、単身不可、平成10年度

建築。家賃月額6万3800円、駐車1台月額2500円

①②共通事項

◇申込締切日 3月15日(火)

◇公開抽選日 3月25日(金)

午前10時。西淡保健センター

◇申込先 総合窓口センター

※「随時」の記載があるものは先着順です(抽選なし)

図都市計画課 ☎37・3016

県営洲本物部住宅入居者

政令月収15万8千円以下対象

(小学校就学前の子どものいる世帯等は、21万4000円以下) 計16戸、①2K②2DK③3LDK、1万8500円、5万9000円、駐車料金1台月額4500円

※全てバリアフリー物件

▽申込締切日 3月4日(金)

図兵庫県住宅供給公社入居課

☎078・232・9557

走る県民教室(第1期)

県の施設などを見学する団体に、バス借り上げ費用を補助します。

▽対象 島内の自治会、高齢者、青少年などの地域団体(参加者20人以上)

▽見学実施日 4月1日(金)

には一面に菜の花畑が目見えます。

▽期間 5月31日(火)まで

▽場所 ウェルネスパーク五色、洲本市周辺菜の花畑、島内観光施設ほか

図あわじ花みどり回廊・淡路花祭推進協議会

☎24・2001

食のブランド「淡路島」

スプリングメッセ2011

淡路島の農水産物・加工食品を一堂に集め、食のブランドとしての淡路島の魅力を皆さんに感じてもらうため、淡路島初の「食の見本市」を開催します。

▽日時 3月19日(土)～21日(月) 午前10時～午後4時

▽場所 淡路夢舞台

▽内容 淡路島産農水産物を

活用した新商品のお披露目、淡路島グルメの販売(淡路島スイーツなど)

図洲本農林水産振興事務所

☎26・2096

地域活性化助成金交付事業

淡路島全体の地域活性化などを目的に、文化やスポーツなどのイベント事業を行う団体に助成をします。

▽対象事業 淡路地域の活性化や地域開発の促進のために、平成23年度中に行う全島的かつ広域的な事業

▽対象者 ①島内で地域づくり活動等を行う人 ②事業を行う十分な能力がある

③過去に助成事業者として不適当な行爲がない

▽助成金 1事業10万円以内

▽応募方法 指定の申請書等

新鮮な野菜・魚介類の販売

「地産地消」の直売所

うずしお朝市

▽日時 毎月第4日曜日

午前9時～正午

▽場所 福良漁業協同組合

図福良漁協 ☎52・0064

▽さんちゃん市

▽日時 年中無休

午前9時～午後5時

▽場所 淡路ファームパーク

図さんちゃん市 ☎43・2882

◆しつお朝市

▽日時 毎週日曜日

午前8時～10時

▽場所 倭文まちづくりの丘

図事務局 ☎46・0301

◆幡多の青空市

▽日時 毎週日曜日

午前7時～11時

▽場所 中央リサイクルセンター隣

図事務局 ☎42・2047

◆鳥井土曜青空市

▽日時 毎週土曜日

午前8時～10時

▽場所 鳥井公会堂前

図事務局 ☎42・1169

◆豊の里青空市

▽日時 毎週日曜日

午前9時～午後4時

▽場所 豊公園

図事務局 ☎36・2117

◆阿万直売所

▽日時 第2・4土曜日

午前9時～正午

▽場所 阿万港船溜り

図事務局 ☎55・0681

記入の上、4月5日(火)までに提出してください

図農業委員会事務局

☎43・5029

身体障害者生活支援センター移動相談

▽日時 3月11日(金)

午後1時30分～3時30分

▽場所 緑市民センター

図フローラすもと ☎22・5444

諭鶴羽神社採燈大護摩供法要

▽日時 3月20日(日) 午前10時～斎行

※参加無料。

昼食が必要

な人は要連絡(1000円)

図諭鶴羽神社

社務所 ☎56・0315



▲護摩供法要

3月の無料相談



法律相談(先着9人)

◆内容 市顧問弁護士による相談
◆日時 8日(火)・23日(水)13:30～16:30
◆場所 三原市民センター小会議室
図市民課 ☎43-5023 予約必要

行政相談

◆内容 行政相談委員による相談
◆日時 10日(木)13:30～15:00
◆場所 三原市民センター小会議室
図市民課 ☎43-5023

消費生活相談

◆日時 毎週月～金曜日(祝日休業) 9:00～12:00、13:00～16:00
◆場所 三原市民センター2階
図市消費生活センター ☎43-5099

教育相談

◆内容 保護者等の教育問題に対する相談
◆日時 14日(月)13:00～15:00
◆場所 洲本総合庁舎(予約必要)
◆申込 淡路教育事務所「教育相談窓口」 ☎22-4152

司法書士会による相談

(無料登記・法律相談、予約不要 ※先着順)
◆日時 15日(火)10:00～12:00
◆場所 県洲本総合庁舎(多重債務相談、予約不要 ※先着順)
◆日時 28日(月)10:00～12:00
◆場所 県洲本総合庁舎
図司法書士川端英雄事務所 ☎62-3206

行政書士による相談(先着3人)

◆内容 農地法・相続・契約関係
◆日時 14日(月)13:30～15:30
◆場所 県洲本総合庁舎(予約必要)
◆申込 ☎42-5355(行政書士奥野一喜)

女性問題相談(家庭内暴力、セクハラなど)

◆内容 女性の相談員による面接相談
◆日時 18日(金)13:00～16:00
◆場所 県洲本総合庁舎
◆申込 淡路さわかや県民相談室 ☎0120-36-7830 予約必要

住宅の耐震相談会

◆内容 住宅の耐震診断・改修などの相談
◆日時 23日(水)13:30～15:30
◆場所 県洲本総合庁舎
◆申込 構研設計一級建築士事務所 ☎0799-64-1199(予約必要)

こころのケア相談

◆内容 心の悩みや病気に関する相談
◆日時 4日(金)14:00～16:00
◆場所 緑保健福祉センター
図洲本健康福祉事務所 ☎26-2064(予約必要)



まなびの扉

■文化施設—
 滝川記念美術館「玉青館」
 ☎36-2314
 淡路市浄瑠璃資料館
 ☎43-5037
 産業文化センター☎38-0201
 淡路市浄瑠璃館☎52-0260
 埋蔵文化財調査事務所☎42-3849
 ■社会体育施設—
 サンライズ淡路☎45-1411
 西淡社会教育センター・
 西淡グラウンド☎36-2027
 ゆとりっく☎36-5789
 サンプル☎42-4994
 サイクリングターミナル
 ☎42-5310
 三原健康広場☎42-5630
 南淡B&G海洋センター
 ☎52-2404
 阿万スポーツセンター☎55-0652
 賀集スポーツセンター☎54-0779
 文化体育館☎50-5077
 吹上浜野教育センター
 ☎55-0948
 ■公民館等—
 働く婦人の家☎43-2326
 緑公民館☎44-3008
 西淡公民館☎37-3028
 三原公民館☎43-5038
 南淡公民館☎50-3048
 松帆地区公民館☎36-2137
 湊地区公民館☎36-2055
 津井地区公民館☎38-0201
 丸山地区公民館☎39-0210
 阿那賀地区公民館☎39-0011
 伊加利地区公民館☎39-0567
 西淡志知公民館☎36-5526
 榎列公民館☎42-2393
 八木地区公民館☎42-5956
 市地区公民館☎42-5957
 神代地区公民館☎42-5958
 三原志知公民館☎42-6343
 賀集地区公民館☎54-0331
 北阿万地区公民館☎55-0055
 潮美台地区公民館☎52-0430
 阿万地区公民館☎55-0046
 灘地区公民館☎56-0001
 沼島地区公民館☎57-0001

働く婦人の家

◆プロが教える中華料理

▽内容 家庭で簡単にできるヘルシーな中華料理
 ▽日時 3月16日(水) 午前10時～
 ▽定員 20人
 ▽講師 「海邦」店長
 ▽費用 材料費実費
 ▽申込締切日 3月9日(水)
 圖働く婦人の家☎43・2326

出前チャレンジ相談

結婚や出産で退職した女性に対し、再就職やボランティア活動などにチャレンジするための助言を行います。(専門家による助言)
 ▽日時 3月16日(水)①午前9時30分②午前10時30分③午前11時30分※各45分
 ▽場所 働く婦人の家2階
 ▽相談員 キャリアアドバイザーの上芝美恵氏(個別のカウンセリングです)
 ▽募集 事前申込が必要で、

一時保育あり

圖少子対策課☎44・3040

映画「孤高のメス」上映会

▽日時 3月12日(土) 午後6時30分
 ※映画上映前に原作者・大鐘稔彦氏の講演あり(約30分)
 ▽場所 西淡公民館
 ▽定員 300人(入場無料)
 ▽申込先 人権教育課
 圖人権教育課☎37・3019

玉青館「館蔵品展Ⅳ」

▽期間 3月27日(日)まで
 ▽場所 玉青館(松帆西路)
 ▽休館日 月曜日
 ▽入館料 大人300円
 圖玉青館☎36・2314

南あわじ市卓球大会

▽日時 4月10日(日) 午前9時30分
 ▽場所 三原健康広場
 ▽対象者 市内在住・在職者
 ▽参加費 1チーム2000円
 ▽参加要件 1チーム4人以

上※男女混合チーム可

▽申込先 三原健康広場(申込書あり)
 ▽申込締切日 4月3日(日)
 圖三原健康広場☎42・5630

「埋蔵文化財調査事務所 20年のあしあと」展

▽日程 西淡公民館Ⅱ3月6日(日)まで、緑公民館Ⅱ3月12日(土)～28日(月)
 圖埋蔵文化財調査事務所☎42・3849

埋蔵文化財ミニ展示9

▽内容 松帆西路にある片山遺跡で出土した古墳時代～中世の土器や金銅製品など
 ▽場所 西淡公民館
 ▽期間 3月8日(火)～5月下旬まで
 圖埋蔵文化財調査事務所☎42・3849

第22回阿波おどり体操リーダー養成講習会

▽日時 3月5日(土) 午後8時
 ▽場所 南淡公民館

◆場所 西淡社会教育センター
 ※申込は住所氏名電話番号が必要

圖西淡社会教育センター
 ☎36・2027
 ☎36・2319

五斗長垣内遺跡の見学会

▽日時 3月22日(火) 午後3時
 ▽場所 五斗長垣内遺跡(淡路市黒合)
 ※午後2時に松帆活性化センター集合。参加者乗合せて出発。現地集合可
 ▽参加費 500円
 圖南あわじ市思考会(河辺)☎090・3622・8943

第83回天体観測会 「春の星座を見よう」

▽日時 3月5日(土) 午後9時
 ※午後7時～9時、「未来をひらく光をつくる」スプリング8

南あわじ市文化体育館 初回トレーニング講習会 受講者募集

トレーニングルームを利用する場合、初回のみ講習会を受講していただきます。

- 対象者 16歳以上の人
- 受講料 500円(市内) ※次回利用より200円(市内)
- 定員 6人(予約制)
- 講習時間 約1時間30分

月日	曜日	第1講習時間	第2講習時間
3月17日	木	16:00～19:00	～
3月26日	土	10:00～13:00	～

●子ども連れの受講はできません
 圖文化体育館☎50-5077

「親切・丁寧・安心・適正」の解体工事はお任せください!!

小さな小屋から大きなビルまで、どんな建物でも解体します。



お気軽にご相談を…
 ※お見積もりは無料です

松井開発運輸(株)

南あわじ市湊1354 TEL 0799-36-5078



広告

●この母ありて

木村 隆編(青蛙房)



「母」とは何か。強さ、優しさ、温かさ、懐かしさ、瑞々しさ…。各界で活躍する人たちが「母の人生」を語る。『スポーツニッポン新聞』連載を書籍化。

●忍者完全攻略本
 忍者の秘密がいっぱい!
 黒井 宏光著(スタジオタックリエィティブ)

緑公民館図書室
 ☎44-3008

●きせつの手づくり図鑑 春

峯村 良子作・絵(偕成社)



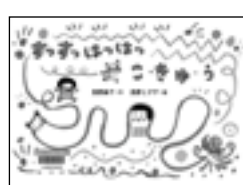
おひなさま、こいのぼり、エプロン、デディベア…。針と糸で布を縫うものから、カッターナイフやペンチを使って作るものまで、春にまつわるいろいろな手作り作品を紹介。作り方をイラストでくわしく解説します。

●孤立死 あなたは大丈夫ですか?
 吉田 太一著・岩崎 健一絵(扶桑社)

三原図書館☎43-5037

●すっすっはっはっ こ・きゅ・う

長野 麻子作／長野 ヒデ子絵(童心社)



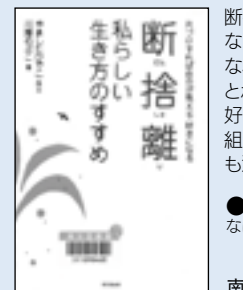
空気を吸って「すうー」、吐いて「はあー」。大きく小さく吸ったり吐いたりしながら笑ったら、あれっ、声になったよ。声って、呼吸からでるんだね。声にだすとうれしくなる呼吸の絵本。

●作って楽しむつし難
 下田 美知子・森 幸枝／監修(誠文堂新光社)

西淡公民館図書室
 ☎37-3028

●断捨離 私らしい生き方のすすめ

やました ひでこ序文／川畑 のぶこ著(同文館出版)



断捨離で手に入れる執着のない心地よい暮らし、自由な心。モノと心の関係がもっとわかれば、自分が見える、好きになる。断捨離に取り組むときに役立つトピックも満載。

●いーとんの大冒険
 なはた としたか作(長崎出版)

南淡図書館☎53-0234

67

神宮寺庭園(県指定)



▲神宮寺庭園

この庭園の作者と造られた時期は不明ですが、寺院が現在の地に整備された江戸時代初期の万治年間(1658～1661)に造られたと考えられています。

庭園形式は、沼島八幡神社から連なる裏山の急斜面の丘陵を利用して構成された築山式枯山水庭園です。沼島特有の結晶片岩を「人」字形に組み合わせて多用する技法は、迫力のある印象で、鑑賞上の効果に加え、独特の高い技術力もうかがえます。また、島内の庭園史上、非常に価値の高い庭園として平成21年に兵庫県指定重要文化財に指定されています。

▽会費 100円

圖阿波おどり体操振興協会(出田)☎55・1111

テニス大会・テニス教室

◆南あわじ市ダブルス大会
 ▽日時 3月13日(日)午前9時～※予備日3月27日(日)
 ▽試合形式 ダブルスA、B

(男・女。6ゲーム先取)

▽参加費 2000円(ペア)
 ▽申込締切日 3月9日(水)

◆南あわじ市テニス教室

▽開催日時 4月～3月毎週金曜日、午後8時～10時
 ▽参加費 月額1500円(予定)
 ▽対象 高校生以上
 ▽申込締切日 3月27日(日)

3月の健康カレンダー

● 愛育班活動

内容	日 曜日	時間	場所
健康体操	17 木	9:30 ～	沼島総合センター

● A型リハビリ教室

内容	日 曜日	時間	場所
機能訓練を必要とする 64歳以下を対象(要予約)	25 金	10:00～12:00	緑保健福祉センター

● 健康相談

内容	日 曜日	時間	場所
生活習慣病相談、栄 養相談、血圧測定、 体脂肪測定など	7 月	9:00 ～ 10:30	三原保健センター
	14 月		緑保健福祉センター
	23 水		西淡保健センター
	28 月		南淡福祉保健センター

● 運動教室

内容	日 曜日	時間	場所
エアロビクス・ストレッチ 体操 (64歳以下、要予約)	24 木	13:30 ～ 15:00	南淡福祉保健センター

● 個別健康教室

内容	日 曜日	時間	場所
糖尿病予防教室。 糖尿病要注意者で、 64歳までの人が対象	7 月	8:40 ～ 11:30	三原保健センター
	14 月		緑保健福祉センター
	23 水		西淡保健センター
	28 月		南淡福祉保健センター

● 乳幼児健康カレンダー () は対象

内容	日 曜日	受付時間	場所
母親学級	17 木	13:15 ～ 13:30	
4か月児健康診査 (22年11月生)	22 火	12:30 ～ 12:45	
10か月児健康診査 (22年5月生)	8 火	12:30 ～ 12:45	
1歳6か月児健康診査 (21年8月生)	1 火	12:30 ～ 12:45	
3歳児健康診査 (20年2月生)	15 火	12:30 ～ 12:45	緑保健福祉センター
2歳児歯科健診 (20年12月生)	18 金	13:00 ～ 13:15	
強い歯・幼児フッ素塗布 (19年12月・20年6月生)	4 金	13:00 ～ 13:15	
育児相談 (22年1月生) (22年8月生)	3 木	13:00 ～	西淡保健センター
	9 水		南淡福祉保健センター
	16 水		緑保健福祉センター
	23 水		三原保健センター
食育講座赤ちゃん栄養サロン (22年10月生)	24 木	9:45 ～ 10:00	
遊びの教室	10 木	9:30 ～ (予約制)	緑保健福祉センター
発達支援相談	10 木	13:30 ～ (予約制)	

※各教室・相談のお問い合わせは、健康課(☎44-3004)まで

時間外診療病院

曜日	病院名	曜日	病院名
月	平成病院	木	翠鳳第一病院
火	平成病院	金	中林病院
	八木病院	土	翠鳳第一病院
水	中林病院	平日18:00～23:00	
	南淡路病院	土曜13:00～23:00	

休日応急診療所(広域消防南淡分署横☎53-1536)

診察日	9:00～16:30	19:00～22:30
3月 6日(日)	富本喜文 医師	福原正博 医師
3月13日(日)	高田育明 医師	前田昌己 医師
3月20日(日)	穀内純江 医師	真野博文 医師
3月21日(月)	鈴木俊示 医師	宮崎美枝 医師
3月27日(日)	富本喜文 医師	村野謙一 医師

休日小児救急診療(県立淡路病院)

診察日	担当医師	備 考
3月 6日(日)	田中一宏 医師	
3月13日(日)	平山毅 医師	
3月20日(日)	田中一宏 医師	
3月21日(月)	植村幹二郎 医師	
3月27日(日)	富本康仁 医師	

● 特定保健指導 (YK教室)

内容	日 曜日	時間	場所
「自分の検査値と生活 を振り返ってみよう」 体重・腹囲・血圧測定(要予約)	29 火	13:30 ～ 15:00	南淡福祉保健センター

● 献血

日 曜日	受付時間	場所
3 木	9:45 ～ 11:30 13:30 ～ 16:00	倭文防災センター 緑保健福祉センター
18 金	11:30 ～ 16:00	三原公民館
30 水	10:00 ～ 13:00	市役所中央庁舎



1年コース

A型リハビリ教室参加者の募集

理学療法士等によるリハビリテーション

対象 64歳以下で機能訓練が必要な人

※主治医からの紹介必要。介護認定者は対象外

日時 第4金曜日10:00～12:00(4月～翌年3月)

場所 緑保健福祉センター

☎健康課☎44-3004

5月～11月

健康大学講座の受講生募集

< 8回講座 >

健康・医療・公衆衛生全般について医師らが講義します

対象 市内在住の18歳以上※定員70人

日時 毎月第3木曜日13:30～16:20

場所 榎列公民館(11月のみ西淡公民館)

申込 指定の申込書(総合窓口センター、市内医療機関に備付け)に記入して提出

※申込書を3月1日(火)に新聞折込みします

受講料 1,000円(5月の開講式で集金)

申込締切日 4月8日(金)

☎健康課☎44-3004

母子健康手帳

平成23年4月1日以降は 健康課で交付します

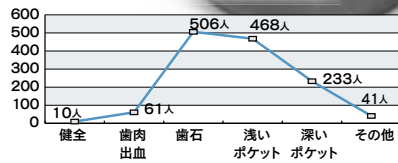
これまで総合窓口センターで行っていた母子健康手帳の交付場所を4月以降健康課(緑保健福祉センター内)に変更します。
☎健康課☎44-3004



● 阿波踊り体操 (いずみ会主催)

内容	日 曜日	時間	場所
阿波踊り体操	2 水	10:00 ～	緑保健福祉センター

歯科健診受診者の歯肉状況



※歯科健診受診者数1,319人

要精密検査(歯肉)701人→精密検査受診人数313人

年齢別の歯肉異常順位

年齢区分	異常1位	異常2位
24歳～54歳	歯石	浅いポケット
55歳～64歳	浅いポケット	歯石
65歳以上	深いポケット	浅いポケット

浅いポケット・・・4～5mmの歯周ポケットがある状態です

深いポケット・・・6mm以上の歯周ポケットがある状態です

※平成21年度町ぐるみ健診の結果より

自覚症状のないうちに進行する静かなる病気 歯周病あなたは大丈夫？

歯ぐきの腫れや出血から始まり、放っておくと歯が抜ける歯周病は、歯磨きなどのセルフケアが大切です。しかし、どんなに丁寧に磨いても汚れは残ります。予防のためにも、定期的な歯科健診を受け、専門家のサポートも受けましょう。☎健康課☎44-3004



周疾患・顎関節・口腔がん(検査)をしていいますので、まずこの機会にご自身の歯や歯ぐきの状態を確認してみるのもよいでしょう。(4月に申込書を全世帯に郵送します)



歯 と歯の間の状態を
チェック

① ものがつまりやすい
② 歯と歯ぐきが、鋭角的な三角形ではなく、おむすび形になっている部分がある

歯 ぐきの状態を
チェック

① 赤く腫れた部分がある
② 痩せてきたみたい
③ 膿が出たことがある

口 臭と歯磨きを
チェック

① 口臭が気になる
② 歯を磨いたあと、歯ブラシに血がついたり、すすいだ水に血が混じる

歯 のぐらつきを
チェック

① 指で触ってみて、少しぐらつく歯がある
② 歯が浮いたような感じがする

① 1～2個当てはまる人 歯周病の可能性があります。歯磨きの見直しが必要です。歯周病を疑い、歯磨きができているか、歯科医院で確認しましょう
② 3～5個以上当てはまる人 初期～中等度歯周炎以上に歯周病が進行している恐れがあります。早めに歯科医師に相談しましょう。
※当てはまらなかった人もきちんと磨き、年1回は歯科健診を受けましょう

●催し (①～②ママ広場、③親子広場)

行事名	日時	内容
①ナチュラルクラフト	7日 10:00～11:30	働く婦人の家、700円、はさみ・ボンド持参
②ままカフェ(子育て座談会)	14日 10:00～11:30	働く婦人の家、講師＝野口朗子心(子育て座談会)
③出前チャレンジ相談	16日 9:30～12:15	上芝美恵氏(兵庫県男女協同参画センターCDA)、16頁参照

登録者(母)の出身	登録人数	子育て広場には、381組の親子が登録しています。結婚等で市外・島外からきたお母さんもたくさんいます。遊びの場だけでなく、同年代の親同士の交流にぜひご利用ください。
市内出身	203人(56%)	
市外・島外出身	161人(44%)	



出前ひろば
(2月9日)



園子育て学習・支援センター ☎42-7703、9:00～16:00



子育て広場

今年度もいよいよ最後。元気いっぱいの子どもたちやお父さん、お母さんの笑顔にたくさん出会えました。今月より、来年度の新規登録を始めます。子育て学習・支援センターに興味をお持ちの人はお問い合わせください。

●出前ひろば (公園感覚の自由あそびの広場、申込不要)

ひろば名	3月の開設日	場所	時間
みどり	4,9,11,16,23,25	緑保健福祉センター	10:00～
せいだん	1,3,8,10,15,17,22,24	西淡保健センター	～
みはら	4,16,23,25	働く婦人の家	11:30
なんだん	1,3,8,10,15,17,22,24	南淡公民館	

●年齢別ふれあいひろば、お別れ会

ひろば名	対象	開催日	時間	場所	参加費
ひよこ	0歳児	28日			
りす	1歳児	28日	10:00～	働く婦人の家	200円
うさぎ	2歳児	28日	※劇団京劇「どろんこ劇場」がきます		
ぞう	3歳児	28日			

●自由あそびのコーナー (平日9:00～16:00)

場所	内容
働く婦人の家	常設の遊びのコーナー(ふれあいプレイルーム) 自由な時間に親子で遊ぶことができます。

ボーイスカウト・ガールスカウトスタッフ募集

野外での様々な体験と、仲間たちとのグループ活動を通じて心身ともにすこやかで、「人の役に立つことができる」若者の育成、また活動を通じて地域に奉仕できる青少年の健全育成を図るとともに、指導者の育成を行っています。スタッフとして活動したい人は、ぜひお問い合わせください。

①ボーイスカウト(カブ・ボーイ)

団体 三原第1団、三原第4団

活動 炊飯訓練、ハイキング、キャンプ、清掃奉仕など

②ガールスカウト

団体 兵庫県第52団、兵庫県第95団

活動 クラフト作り、キャンプ体験、鼓笛演奏、人形劇、クリスマス会など

園生涯学習文化振興課 ☎37-3020



▲活動は、野外を中心に行います。活動後は仲間とともに感想を話し合い、活動を振り返ります

ま ち の 動 き

●人 口 51,596人(前月比－62人)

(男) 24,898人(前月比－25人)

(女) 26,698人(前月比－37人)

●世帯数 18,542世帯(前月比－4世帯)

※平成23年2月1日現在

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	届出日
藤村 拓真(加古川市)	中島ひとみ(京都府)	1月17日
西村 公希(倭文)	濱本 美咲(福良)	1月21日
園生 雅彦(阿万)	中山 あい(賀集)	1月22日
大杖 千馬(淡路市)	濱邊 知波(沼島)	1月23日
里村 太(東京都)	島田佳津江(東京都)	1月23日
林 瑞穂(神戸市)	亀井真記子(市)	1月23日
楓 鎮豪(大阪府)	仲岡由里子(大阪府)	1月27日
濱田 一穂(松帆)	西村 美保(潮美台)	1月27日
岩本 直樹(阿万)	長谷あゆみ(西宮市)	1月29日
森下 寿人(灘)	佐名亜紀子(榎列)	1月30日
山口 努(徳島県)	服部 紗衣(松帆)	1月31日
小谷 正博(榎列)	堤 知春(賀集)	2月2日
中原 光章(榎列)	後藤 和美(榎列)	2月3日
平松 正也(福良)	柏木 梨沙(八木)	2月3日
三宅 将登(榎列)	平野 心基(賀集)	2月3日
吉見 直也(北阿万)	中田 衣美(北阿万)	2月3日
坂田 知隆(神代)	正木 佑果(賀集)	2月4日
前川 貴志(榎列)	濱崎 理恵(阿万)	2月7日
川原 有策(潮美台)	加世田直子(阿万)	2月9日
米田 繁喜(洲本市)	亀井 富美(松帆)	2月13日

死亡 お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日
谷口 悟	81	阿万	1月12日	中川ハナコ	97	八木	1月27日	助嶋 和代	66	松帆	2月7日
正木 小春	85	津井	1月15日	豊田 久美	59	北阿万	1月28日	鳥谷 京子	73	八木	2月7日
蛭子 和夫	80	松帆	1月16日	大谷 林	90	倭文	1月29日	平賀 正夫	87	阿那賀	2月7日
敷田 金一	91	福良	1月17日	亀井 照	84	阿万	1月29日	角所 六郎	93	榎列	2月8日
齋藤 榮子	78	八木	1月18日	河田やすゑ	95	神代	1月29日	立花 孝	78	灘	2月8日
堀端 忠雄	94	松帆	1月18日	船木きよ子	60	松帆	1月29日	秋山 義雄	78	神代	2月9日
細川 修二	71	榎列	1月20日	小畠 春榮	77	八木	1月30日	中尾よしの	95	福良	2月9日
廻角 清美	89	阿万	1月20日	古川きみ代	60	榎列	1月30日	榎本喜代美	90	市	2月11日
保居 武夫	75	福良	1月20日	小原 康二	75	洲本市	1月31日	谷中 武一	83	阿万	2月11日
井伊 陵子	87	松帆	1月21日	原田みよ子	86	阿万	1月31日	赤坂千代子	80	八木	2月12日
杭田 和雄	83	広田	1月21日	和田 宗市	86	市	1月31日	板橋千代美	85	湊	2月12日
関口 慈	87	志知	1月21日	桐本 武夫	85	松帆	2月1日	川添 幸雄	69	広田	2月12日
立花 勝美	80	灘	1月21日	川口 廣美	79	賀集	2月2日	後藤 秀夫	91	榎列	2月12日
谷 マツノ	83	阿那賀	1月21日	安富 昇	69	榎列	2月2日	宮本 武夫	85	伊加利	2月12日
奥野さみゑ	82	榎列	1月22日	野口 譲	82	灘	2月3日	村上 数夫	85	伊加利	2月12日
柴田 政明	63	阿那賀	1月22日	柏木かずこ	92	松帆	2月5日	池添 明子	97	榎列	2月13日
山田 一恵	76	賀集	1月23日	吉川アキ子	90	福良	2月5日	亀井 富子	60	松帆	2月14日
中島 敏雄	75	賀集	1月24日	吉野 昭子	84	福良	2月5日				
高川 直子	49	賀集	1月25日	江尻ともゑ	97	松帆	2月7日				

平成23年2月14日までの受付分(敬称略)

※この欄への掲載を希望する人は、届け出のときに窓口へお申し出ください

出生 はじめまして、すこやかに

赤ちゃん	性別	保護者	地区	出生日
並木 琥太郎	男	一 芳	八木	1月9日
森崎 愛未	女	孝 司	福良	1月12日
谷口 知嶺	男	岳 穂	阿万	1月13日
谷口 諒貴	男	幸 喜	松帆	1月14日
前田 翔飛	男	敦 司	榎列	1月14日
馬場 さくら	女	博 之	湊	1月15日
園生 優月	女	修 未	八木	1月17日
森川 偉心	男	光	大阪府	1月17日
榎本 之介	男	淳 一	賀集	1月18日
鈴木 俊丞	男	俊 示	八木	1月18日
田村 葵生	男	智 啓	市	1月18日
山崎 萌々	女	敏 弘	榎列	1月19日
児島 新奈	男	秀 樹	阿万	1月20日
新崎 双葉	女	一 路	津井	1月20日
寺井 勝梧	男	寛	洲本市	1月20日
長尾 翠	女	泰 道	灘	1月21日
大賀 結彩	女	敬 介	市	1月22日
馬戸 彩寧	女	辰 彦	広田	1月23日
中野 稀世	女	敬 志	湊	1月23日
堤 真成	男	仁 嗣	市	1月25日
籾 陽香	女	英 史	榎列	1月27日
富永 梨姫	女	将 基	神代	1月27日
林 優衣	女	正 樹	神代	1月27日
山口 紗奈	女	昌 規	千葉県	1月27日
佐藤 壮貴	男	譲 二	松帆	1月29日
柳本 和樹	男	幸 治	大阪府	2月1日
矢野 妃愛莉	女	達 大	市	2月1日
村上 彪芽	男	健	阿万	2月4日

広報クイズ

来年春に完成予定の淡路人形会館(4頁参照)の建設工事が始まりました。この施設は、地震や津波の災害時に市民や観光客が安全に避難できる施設としても整備されます。南あわじ市には同様に避難場所としても利用できる福良港津波〇〇ステーションがあります。〇に入る漢字は？



▲兵庫県により整備された福良港津波〇〇ステーション(なないろ館西側)には防災学習室や湾内を監視カメラで確認できる制御室などがあります(ヒント:平成22年広報南あわじ10月号をご覧ください)

正解者の中から抽選で5人の方に、図書カード1,000円分をプレゼント！(当選は発送をもって発表にかえさせていただきます)

■応募方法 (全回答必須)

①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤広報または南あわじ市に対するご意見・ご感想をお書きの上、情報課までご応募ください。

■応募〆切 3月10日(木) ※消印有効

〒656-0472 南あわじ市市善光寺 18-27

南あわじ市役所情報課広報クイズ係 宛

(メールの場合、件名に「広報クイズ」と記載)

kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp



▲QRコード
携帯電話のバーコード
リーダーで読み取り、クイズに応募できます



阿那賀診療所

☎39-0668

(月・水・木曜日)

9:00～12:00

14:00～17:00

(火・金曜日)

9:00～12:00

16:00～17:00

伊加利診療所

☎39-0886

(火・金曜日)

14:00～15:30

灘診療所

☎56-0655

(月・金曜日)

9:00～12:00

14:00～17:15

(火・木曜日)

9:00～12:00

午後＝往診・検査

沼島診療所

☎57-0030

(月～金曜日)

9:00～12:00

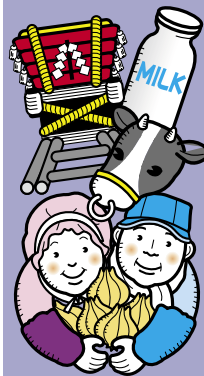
14:00～17:15

広報

南あわじ

まちかどトピックス

地域の催しや明るい話題などが
ございましたら、気軽に広報係
までご連絡ください。
☎43・5003(情報課)



諭鶴羽山で野鳥を観察・記録する野鳥愛好家



▲カメラを構える出口さん

バードウォッチングで野鳥を観察する傍ら写真撮影もこなす野鳥愛好家・出口敦司さん（八木）は、休日に暇を見つけては、野山に向かいます。撮影機材は、一眼レフカメラと500mmの超望遠レンズ、頑丈な三脚で総重量は8kg以上。山に入ると

鳥の声に耳を傾け写真に記録

鳥のさえずりに耳を傾け、野鳥の場所を特定していきます。鳥の声や可愛らしい仕草に魅せられたという出口さんは、諭鶴羽山にも定期的に足を運びます。「数は減りましたが、声が美しいウグイス、オオルリ、コマドリの日本三鳴鳥も見られます。」



▲出口さんは、3月から写真展を開催(詳細は17頁)



▲撮影したオオルリ

第3回ふれあい文化芸能祭

熱気と感動の舞台発表と作品展



▲舞台発表。また、手工芸、写真、書道など見事な作品が4公民館で展示されました

市の文化団体が主催する「ふれあい文化芸能祭」芸能部門の舞台発表が1月30日、三原公民館で開催され、40団体の約350人が日頃の練習の成果を発表しました。また、前日にはカラ



▲皆さんも日々の活力として始められてはどうでしょうか

オケ部門が催され約70人が歌声を披露。演技や演奏、うた声など出演者のいきいきとした表情、熱気溢れる舞台が感動をあたえ、会場から大きな拍手がおくられていました。

旬の海産物を楽しむ

南あわじ市水産まつり

地元産の魚をPRしようと1月23日、南あわじ市水産まつりが福良漁協前で開催されました。

水産まつりでは、漁協関係者らがタイやオコゼの稚魚を放流し、豊漁祈願の神事が行われました。また、訪れた来場者には、うずしお朝市での海産物の販売やアジ・タチウオ・アオリイカの天ぷら、てっちりなど新鮮な海産物の振舞いを提供。但馬漁協からはカニ汁の振舞いもあり、来場者は旬の味を楽しみました。



▲タコ・ワカメしゃぶしゃぶの振舞い

法務大臣表彰

瀬尾 弘澄さん(阿那賀)

木下 弘康さん(市)

永年、更生保護事業に従事し、活動実績が他の模範に値するとして表彰されました。

全国大会出場

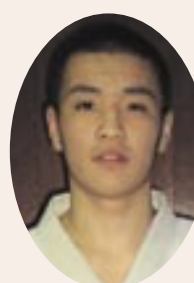
◆全国高等学校柔道選手権大会

川口 悠司さん(沼島)

谷口 愛佳さん(福良)



▲谷口さん



▲川口さん

両選手は、3月21日に日本武道館で行われる同大会に出場します。

最後のうずしおマラソン、過去最多のランナー疾走

水仙の香り漂う中走る



▲一斉にスタートするランナー

今年で最後を迎えた第30回淡路島うずしおマラソン全国大会が2月20日、水仙の香りが漂う中、開催されました。申込者数は、過去最高の3128人。北は北海道、南は佐賀県までの27都道府県からランナーが参加しました。開会式では、ゲストランナー



▲10kmを快走するランナー



▲沿道ではゴールするまでランナーに声援が送られ、福良小学校では、うどんなどの振舞いがされました



朗読ボランティア「グリーンポエム」

広報南あわじを使って声の広報を製作

「歯切れよく強弱をつけて音声を読み込みます。聞きやすいように標準語やアクセントにも気を付けて朗読しています。」

こう話すのは、市の広報を使って毎月、声の広報を作製するグリーンポエムです。活動歴は12年で会員は16人。視覚障害者や高齢者向けの朗読



▲録音機で音声を録音

テープを作製し、希望者に郵送しています。

90分テープには、「リラックサして聞いてもらうため」と、テープの途中に音楽や心温まるエッセイや詩を挿入するなど工夫も凝らします。

代表の吉住ミチエさん(広田)は、「リスナーには高齢の人も多くいます。しかし、最近ではCDに録音するデイジー図書に変わってきています。今後のリスナーの流れも



▲緑保健福祉センターの録音室で活動。このほか年に数回は講習会を受講し、朗読スキルを磨きます

「おしゃべりサークル」で子育て支援

社会福祉協議会

地域に住む子育て中の外国人が気軽に集える場として、南あわじ市社会福祉協議会が毎月、「おしゃべりサークル」を開催しています。このサークルは、言葉や文化の違いから、子育てに不安を抱えている外国人が多いことを受け、ボランティア団体を中心に活動を始めました。

2月12日には、県の講師派遣事業を利用して、ピアノやヴァイオリンの生演奏で童謡や童歌を楽しみました。

※毎月第2土曜日10:00~11:30(3月は休み)。緑市民センターで開催しています。子育て中の人を対象で、外国人以外でも参加はできます。



▲おしゃべりサークルでは、参加者それぞれの母国語を使って交流もしています

兵庫県・西オーストラリア州友好記念コアラ贈呈式典

日時 3月6日(日) 10:00~

場所 淡路ファームパークイングランドの丘
西オーストラリア州友好記念館(コアラ館前)

内容 コアラ贈呈式や歓迎イベント
※天候により場所や内容に変更がある場合があります

西オーストラリア州と兵庫県の友好連携30周年を記念し、イングランドの丘に新たにコアラ4頭が寄贈されます。式典には同州コリン・バーネット首相、井戸敏三知事、中田勝久市長が出席します。※式典終了後コアラを一般公開する予定です
園商工観光課 ☎37-3012



この広報紙を持参すれば
当日5人まで入場無料!!

かわいいコアラ
がやってきます

国勢調査 集計速報

人口

49,853人

世帯数

16,961世帯

※速報値は、今後総務省が公表する資料と異なる場合があります

総務省統計局が国勢調査集計速報を発表。詳しくは市ホームページに掲載します。

平成22年国勢調査にご協力いただき
ありがとうございました。

世帯人員

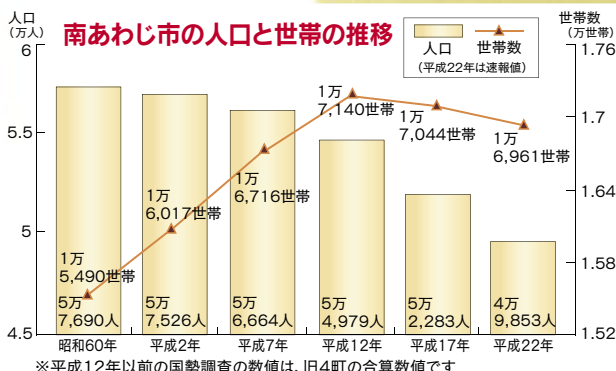
2.94人/世帯

※平成7年=3.39人/平成12年=3.21人/平成17年=3.07人

南あわじ市の人口総数は49,853人で、前回調査から2,430人の減少(-4.6%)となり、世帯数も16,961世帯で、83世帯が減少(-0.5%)しました。また、1世帯あたりの世帯人員は2.94人となっています。5年前の3.07人を下回る結果となり、世帯小規模化の進行がうかがえます。

※1世帯あたりの世帯人員には、施設等の世帯(入所者を棟ごとに1世帯とするもの)が含まれています。

関総務課 ☎43-5001



総務省統計局

【淡路地域の集計結果】

島内	143,589人(-5.2%)	52,930世帯(-0.3%)
淡路市	46,465人(-5.3%)	17,520世帯(1.1%)
洲本市	47,271人(-5.5%)	18,449世帯(-1.4%)

調査結果は今後、総務省統計局からより詳しい統計が公表され、子育て支援や高齢者の介護・医療、雇用対策、地域の活性化など様々な分野に生かされます。

倭

文土井(しとおりどい)

中世土豪の居館…

土居とも書いた(「淡路草」)。倭文川の上流部にあり、感応寺山北西の山間の地を占める。初見は、大永四年(1524)の伊勢御師道者株沽券(京都大学蔵「来田文書」)で、「いた二」とある。感応寺山の北麓に位置

関編纂事務局

市長公室 ☎43・50002

URL: <http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>
E-mail: kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp
TEL (0799) 43-5003 FAX (0799) 43-5103

倭

文庄田(しとおりしうだ)

荘園のうち…

土井村の西、三原川支流倭文川と安住寺川の合流点付近一帯にある。「正保国絵図」に庄田村とある。庄田八幡神社は倭文八幡宮ともよばれ、天文年間(1532~55)の文字瓦や絵瓦が残り、同八年三月七日の銘によると、加地六郎兵

衛と加地左京進という国人(国衆)が大旦那となって八幡宮の造営が行われている。西部小字名御土居には中世城館遺跡船越館跡がある。庄田は、中世、高野山領であった倭文庄の中心部に位置するので、荘園のうちという意味であろう。

倭

文神道(しとおりじんどう)

新土?

地元では「ジンド」の発音をしている。庄田村の西、倭文川の中流右岸に位置する。産土神は庄田村の八幡神社である。

庄田村に比べて遅く、後に開発された集落であり、「新土」でなかろうか。

『続三原郡史』

地名の由来

その21

